



令和元年度 **春季**

# 短期留学プログラム

\* **マーレイ州立大学** 

\* **ハワイ大学**  
**マウイカレッジ** 

今度の春休みは、集中的に英語を学習する短期留学プログラムに参加しませんか？授業はもちろん、ホームステイでファミリーと、学生寮で同世代の仲間と、英語に囲まれた環境で過ごすチャンスです！今回はJASSOの奨学金も申請可能です。

## 2次募集始まる!!

申込期限は**10月8日(火)17時**です。  
各キャンパスで応募用紙の配布・受付をしています。応募用紙は郵送でも受付可能です。  
詳しくは募集要項を見てね！！

詳しくはこちら→





## 2次募集

### 令和元年度マーレイ州立大学短期留学プログラム募集要項

○日程（予定）：令和2年2月14日（金）～3月18日（水）（34日）

○行程（予定）：

令和2年2月14日（金） 富山空港>羽田空港>成田空港（乗継）ナッシュビル（ホテル泊）  
2月15日（土） ナッシュビル>マーレイ州立大学  
2月17日（月） クラス分けテスト、語学研修開始  
3月13日（金） 語学研修終了  
3月14日（土） マーレイ州立大学 >ナッシュビル>ニューヨーク（ホテル3泊）  
3月17日（火） ニューヨーク>（機内泊）  
3月18日（水） 成田空港>羽田空港>富山空港

○参加費用（予定）： 約69万円 変動の可能性あり。昨年度参考：689,187円

【費用に含まれるもの】 ※US\$1.00=¥115 で計算しています

国内・国際航空運賃、移動交通費（経路変更や燃油サーチャージ等、変動の可能性あり）  
学生ビザ取得費用等  
ナッシュビルでの宿泊費（朝食付1泊）、マーレイ州立大学での宿泊、研修費、  
ニューヨークでの宿泊費（朝食付3泊）、ニューヨークでの実地研修費  
マーレイ州立大学でのカフェテリア利用料（\$210の予定、チャージ可能）  
学研災付帯・海外留学保険、留学生危機管理サービス OSSMA

\* プログラム参加にあたり、大学が指定する保険や危機管理サービスに必ず加入頂きます。  
\* 応募者が10名を下回った場合は、参加費用（航空運賃）が増額する可能性があります。

【費用に含まれないもの】

ビザ取得時の米国領事館への往復交通費、マーレイ州立大学での週末旅行費用、教材費等

○募集人数：2次募集：20名程度

1次・2次合わせて

①（独）日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金（16万円）受給者・・・30名程度

受給要件は別紙「[（独）日本学生支援機構海外留学支援制度\(協定派遣\)奨学金受給のための条件](#)」を参照

② ①の奨学金受給者以外の学生・・・募集人数(30名程度)から①の学生を引いた人数

応募者多数の場合は、①の受給者選考の次点者から順に選考します。

応募用紙に、「奨学金を受給できなかった場合でも参加を『希望する』」とした申請者の参加も認めます。  
また、①の受給要件を満たさない場合は、各キャンパスで実施している奨学金事業（いずれも返還不要の給付型）に申請できます。申請締切日等、詳細は各学部の教務担当までお問い合わせください。

○参加申し込み手続き

参加を希望する学生は、「令和元年度短期派遣留学プログラム【2次募集】応募用紙」を提出してください。所定の英語試験スコアを保持している学生は、スコアを証明する書類のコピーも提出してください。

○参加申し込み期限：

令和元年 10月8日（火）17時（厳守）

○参加学生の決定：

令和元年10月頃の予定（本人に通知します。）

【応募用紙配布元・提出先】

五福キャンパス：国際部留学支援課（共通教育棟B棟1F）

杉谷キャンパス：国際部国際交流課（医学部研究棟3F）

高岡キャンパス：芸術文化学部総務課 学務チーム

(注)杉谷キャンパスから参加の学生は、プログラム期間が補講・試験期間と重なります。

参加を希望する方は、担当教員、部局の教務と事前に必ず相談してください。

※応募用紙等の提出は、郵送でも受け付けます。郵送の場合でも、10/8（火）必着です。

郵送先：〒930-8555 富山市五福3190

富山大学国際部留学支援課 マーレイ州立大学短期留学プログラム担当 宛

○単位認定

本プログラムの成績証明をもとに、富山大学にて単位が認定される場合があります。ただし、部局により認定科目、単位数等が異なります。また、新たに教養教育の英語科目への認定も可能となりました。詳しくは各部局の教務担当に確認してください。本プログラムの単位認定は来年度（令和2年度）に行われます。よって、令和2年4月の進級のための単位として用いることができませんのでご注意ください。なお、(独)日本学生支援機構海外留学支援制度で奨学金を受給する学生は必ず学部教務にて単位認定の申請を行うこと。

○その他

※申込み後のキャンセルは原則認められません。履修スケジュール等をよく確認して応募してください。

※プログラム参加者限定の、事前英語研修を実施します。

日本学生支援機構の奨学金を希望する学生は、事前英語研修を必ず受講してください。授業と重なる等、やむを得ない理由により受講できない場合は、留学支援課へ報告してください。

※プログラム参加者には、研修終了後、アンケート、報告書の作成等にご協力頂きます。完成した報告書は、氏名入りで大学のHP（学内限定）に公開しますので、ご了承ください。

過年度の報告書を、国際機構HPから見るができます（学内のみ閲覧可能）。

○プログラムに関する問い合わせ先

国際部留学支援課 電話：076-445-6082 Email: ryugaku@adm.u-toyama.ac.jp





## 2次募集

### 令和元年度ハワイ大学 マウイカレッジ英語研修プログラム募集要項

○日程（予定）：令和2年3月7日（土）～3月28日（土）・・・22日（現地20泊）

○行程（予定）：

令和2年3月7日（土）富山空港>羽田空港>（成田空港）>ホノルル>カフルイ  
 3月8日（日）ホストファミリーとのファミリーアライゼーション  
 3月9日（月）クラス分けテスト、語学研修開始  
 | 語学研修（週4日：月～木曜日（金はクラスなし））  
 3月26日（木）語学研修終了  
 3月27日（金）カフルイ>ホノルル>  
 3月28日（土）（成田空港）>羽田空港>富山空港  
 ※プログラム期間中に特別課外授業が組込まれます

○参加費用（予定）：約60万円 変動の可能性あり。昨年度参考：597,650円

【費用に含まれるもの】※US\$1.00=¥115で計算しています

国内・国際航空運賃、移動交通費（経路変更や燃油サーチャージ等、変動の可能性あり）  
 授業料（申請料、授業料、特別課外授業等含む）  
 ホームステイ料金（申請料、食事代1日2食、学校への送迎 含む）  
 学研災付帯・海外留学保険、留学生危機管理サービス OSSMA  
 ※プログラム参加にあたり、大学が指定する保険や危機管理サービスに必ず加入頂きます。  
 ※応募者が10名を下回った場合は、参加費用（航空運賃）が増額する可能性があります。  
 ※ホームステイ先は、基本的に1家庭2～3名の滞在となります。

【費用に含まれないもの】

マウイカレッジでの週末アクティビティ等費用、教材費等

○募集人数：2次募集：10名程度

1次・2次合わせて

①（独）日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金（8万円）受給者・・・16名

受給要件は別紙「（独）日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金受給のための条件」を参照

② ①の奨学金受給者以外の学生・・・募集人数（16名程度）から①の学生を引いた人数

応募者多数の場合は、①の受給者選考の次点者から順に選考します。

応募用紙に、「奨学金を受給できなかった場合でも参加を『希望する』」とした申請者の参加も認めます。また、①の受給要件を満たさない場合は、各キャンパスで実施している奨学金事業（いずれも返還不要の給付型）に申請できます。申請締切日等、詳細は各学部の教務担当までお問い合わせください。

○参加申し込み手続き

参加を希望する学生は、「令和元年度短期派遣留学プログラム【2次募集】応募用紙」を下記まで提出してください。所定の英語試験スコアを保持している学生は、スコアを証明する書類のコピーも提出してください。

○参加申し込み期限

令和元年 10月8日（火）17時（厳守）

○参加学生の決定

令和元年10月頃の予定（本人に通知します。）

【応募用紙配布先及び提出先】

五福キャンパス： 国際部留学支援課（共通教育棟B棟1F）

杉谷キャンパス： 国際部国際交流課（医学部研究棟3F）

高岡キャンパス： 芸術文化系学部総務課 学務チーム

\* 応募用紙等の提出は、郵送でも受け付けます。郵送の場合でも、10/8（火）必着です。

郵送先：〒930-8555 富山市五福3190

富山大学国際部留学支援課 ハワイ大学マウイカレッジ英語研修プログラム担当 宛

○単位認定

本プログラムの成績証明をもとに、富山大学にて単位が認定される場合があります。ただし、部局により認定科目、単位数等が異なります。また、新たに教養教育の英語科目への認定も可能となりました。詳しくは各部局の教務担当に確認してください。本プログラムの単位認定は来年度（令和2年度）に行われます。よって、令和2年4月の進級のための単位として用いることができませんのでご注意ください。なお、（独）日本学生支援機構海外留学支援制度で奨学金を受給する学生は必ず学部教務にて単位認定の申請を行うこと。

○その他

※申込み後のキャンセルは原則認められません。履修スケジュール等をよく確認して応募してください。

※プログラム参加者限定の、事前英語研修を実施します。

日本学生支援機構の奨学金を希望する学生は、事前英語研修を必ず受講してください。授業と重なる等、やむを得ない理由により受講できない場合は、留学支援課へ報告してください。

※プログラム参加者には、研修終了後、アンケート、報告書の作成等にご協力頂きます。完成した報告書は、氏名入りで大学のHP（学内限定）に公開しますので、ご了承ください。過年度の報告書を、国際機構HPから見るができます（学内のみ閲覧可能）。



○プログラムに関する問い合わせ先

国際部留学支援課

電話：076-445-6082

Email：ryugaku@adm.u-toyama.ac.jp